

Q1 特別養護老人ホームとは、どのような施設ですか。

特別養護老人ホームとは、概ね 65 歳以上で、原因を問わず日常生活を送るために要介護と認定された方、原則として医療を必要としない方が対象となる生活施設で終身利用が可能です。

施設ではその方にあった日常生活上必要な介護サービスを提供するとともに、諸行事やクラブ活動等の開催を通して余暇活動の提供を致します。

定員制ですので、利用ご希望の方はご相談下さい。

職員配置は国が基準を定めており、定員によって配置数は異なりますが、施設長、相談員、介護職員、栄養士、看護師、事務職員等が配置されています。

Q2 有料老人ホームとは、どこが違うのですか。

特別養護老人ホームは介護保険料により運営されているため、所得に応じた月額施設利用料が有料老人ホームに比べると低めに決まっています。

一方、有料老人ホームは株式会社などの営利企業等による運営が多く、入居者が家賃やサービス費用などの必要経費を全額自己負担して生活するホームです。

有料老人ホームの契約金額は、ホームによって幅広くなっています。

Q3 「さわの風」は見学ができますか。

事前に連絡をいただければ、職員立会で見学ができます。ただし、居室は利用者のプライバシー保護のため、空き室がある場合に限り見学ができます。

体験入居は、行っていませんのでご了承下さい。

Q4 「さわの風」から退居しなければならないのはどんなときですか。

「さわの風」は介護保険制度の下で運営されているため、要支援や自立と判断された場合には、退居しなければいけなくなります。

なお、契約者の申し出により契約解除が可能です。

Q5 入院したら退所しなければいけませんか。

入院したからといって必ず退所しなければいけない訳ではありません。

治療し、施設での生活に復帰できれば引き続き利用することができます。ただし、入院期間によっては退所しなければいけないケースも出てきます。

また、入院中は居室を確保しておくことができませんのでご了承下さい。詳しくは、施設へお問い合わせ下さい。

Q6 「さわの風」ってどんな建物ですか。

29 部屋の個室で平屋建てです。共同で使う食堂・浴室・トイレ・洗面所等が設けられています。定員 10 名のユニット型施設です。

Q7 「さわの風」ではどのようなサービスが提供されますか。

利用者に適した献立を栄養士が作成し、三食を提供します。

個人の状態に応じた食事内容を工夫し提供しています。

また、共同浴室で入浴していただけるよう、週 2 日の頻度で入浴できるようになっています。

また、プライバシーに配慮しつつ、安否の確認をします。たとえば、お食事の時間に姿が見えないときにはお部屋の確認をする。などです。

緊急連絡用のコールや宿直等の体制を整えていますので、急に具合が悪くなった場合には対応します。ただし、医療行為が必要と判断された場合には、家族や病院等関係機関に連絡し、適切な対応がなされるような調整をします。

日常的な健康管理のために、健康診断を年 1 回受けられるような機会を提供します。

さらに、必要に応じて生活上の相談に応じ、助言をしたり、利用者が自主的に趣味活動や行事等を行う場合には協力します。

Q8 家族や友人の来訪に何かの制限はありますか。

来訪は基本的に自由ですが、面会時間が決まっています。

玄関カウンターで面会票を記入してから面会ができるシステムとなっています。

詳しくは、施設へお問い合わせ下さい。

Q9 サービスの内容について希望がいただけるのですか。

サービスに関し、ご本人やご家族からのご意見・ご要望は随時お聞きし、可能な範囲で希望に応えられるよう努めています。

利用される方のニーズに即した質の高いサービス提供を行うため、利用者ごとの個別の支援計画である「ケアプラン」を作成し、1 人ひとりにふさわしいサービスを提供しています。「ケアプラン」の作成は、本人のみならずご家族の希望や意見等を伺いながら行います。

Q10 入院する場合、利用者本人や家族が希望する病院を指定できますか。

医療機関への入院は、原則的にご家族（代理人）に対応していただきます。
やむを得ない事情により、利用者やご家族（代理人）が清風荘に代行支援を希望される場合は、ご相談下さい。

Q11 長期入院になった場合は、どうなりますか。

基本的に長期間入院(3ヶ月以上)することが予測される場合は、契約終了となります。
その後の対応については都度、応談になります。

Q12 特別養護老人ホームの活動や地域の福祉のために協力したいのですが、 どのような方法がありますか。

特別養護老人ホームでは、多くのボランティアの方々にさまざまな内容のご協力をいただいています。
ボランティアの方々の活動は地域の福祉にとって重要な力となっています。
ボランティア活動に興味をお持ちの方は、直接施設へお問い合わせ下さい。
また、財政的なご支援として、「寄附」という方法があります。
特別養護老人ホームの運営財源は、サービスの対価としての収入だけでなく、多くの方々の善意である寄附金も大きな割合を占めています。
できるだけ多くの方々に福祉に関心をもっていただき、それぞれに可能な形でご協力をいただくこと、それがこれからの福祉のまちづくりを支える力となります。
ぜひご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

Q13 施設に入ると「生活が管理される」と聞きましたが、本当ですか。

基本的に他の利用者の迷惑にならないければ、必要以上に管理されることはありません。
食事の場面や、お風呂など、生活上、共有する部分がありますので、共同生活のルールが一定程度あります。
そうした共有部分の使い方・過ごし方に関してはルールをお互いに守ることをお願いしています。たとえば、食事の時間帯やお風呂の時間帯などは決まっています。
詳しくは施設に確認してください。

Q14 利用時に好きなお部屋を選ぶことはできますか。また、利用後に部屋替えは希望できますか。

残念ながら希望をお聞きすることができないのが現状です。

利用の際のお部屋の決め方は、基本的には空き部屋に入っていただく場合と利用される方の様態等により決定します。

利用後、様態等の変化によりお部屋を替わっていただくことはあります。

Q15 自分で新聞をとったりはできますか。

新聞をとるのは自由です。

各自で契約していただくこととなります。

Q16 入浴時間は決まっているのですか。

入浴時間は基本的に利用者の意向を踏まえ職員が決めています。

Q17 どんなクラブ活動や行事がありますか。

内容は施設によって異なりますが、長寿を祝う会や新年会、豆まき、お花見、餅つき、ショッピング、納涼祭などの行事を工夫しています。

クラブ活動は、絵画クラブ、お花クラブ等があります。

Q18 外出や外泊に届けは必要ですか。

外出や外泊の際は届けをだしていただきます。

緊急時の対応(連絡)のためと、食事の用意の必要性を確認するためです。

外泊届けには、外泊期間(食事の不要期間)と外泊先(連絡先)を記入していただいています。

Q19 植木やペットを持ち込むことができますか。

残念ですが、共同生活の場ですので持ち込むことはできません。

植物は自己管理条件で可能な場合があります。

ペット生態はご遠慮ください。

Q20 飲食物を持ち込んでもよいですか。

残念ながらさわの風は現在、感染症予防（ノウビル）の関係上、飲食物の持込を制限させていただきます。

詳しくは直接施設へお問い合わせ下さい。

Q21 家具は持ち込めますか。

家具は基本的に居室内に収まる範囲でしたら可能です。
持ち込む場合はご相談ください。

Q22 電化製品は持ち込めますか。

居室コンセントを使用する家電製品を持ち込み使用する場合は、別途、利用料金がかかります。
料金等は施設へお問い合わせ下さい。

Q23 食事のときお酒を持ち込んでもよいですか？また部屋でお酒をたしなんだり、タバコを吸ったりできますか。

飲酒・タバコについては、ルールがありますので、施設へお問い合わせ下さい。

Q24 「さわの風」で食事をとらなかったときも、食費はかかるのでしょうか。

1日分でのご請求となりますので、1日のうち一食でのご利用でも食費はかかりません。

入院中はこの限りではありません。

なお、希望により出前などのご利用も可能ですが、その場合も食費はかかってしまいますのでご了承ください。

Q25 クラブ活動に参加するのに費用はかかりますか。

材料費等がかかる活動については、費用を負担していただく場合があります。
たとえば、フラワーアレンジメント教室の材料代や、お菓子作りの材料費などです。

Q26 オムツ代の請求はあるのでしょうか。

介護保険施設におけるオムツ代については、介護保険給付の対象として施設サービス費に含まれていますので、請求はございません。

但し、国で提供するもの以外を個別に指定される場合は、この限りではありません。